

ゲルを組み立てるワークショップとSDGs写真展を開催

モンゴル遊牧民の家ゲルが鳥取砂丘に登場

鳥取県 JICA デスクと鳥取大学乾燥地研究センターは、鳥取砂丘でゲルを組み立てるワークショップを開催、鳥取砂丘という地域特性を活かし、遊牧民の生活様式を知り世界を身近に感じるきっかけとしてイベントを実施します。

ゲルの中では、モンゴルの家具をはじめ、JICA、乾燥地研究センター、地元企業、鳥取県など 2030 年 SDGs 達成につながる取り組みを写真で紹介します。2020 年、SDGs 達成のための「行動の 10 年」がスタートしました。イベントを通して多くの方々の SDGs への取り組みのスピードを速め、規模の拡大を目指します。

事前の告知・当日の取材をぜひご検討ください！

【日 時】 2020年10月10日（土） 9:00～16:00 ※雨天中止

【場 所】 鳥取砂丘（有料駐車場の正面階段を上がって右側エリア）

【内 容】 第1部（9:00～12:00）『モンゴルのお家ゲルを組み立てる』
 第2部（13:00～16:00）『SDGs 達成につながる取り組みを写真展示』
 ※ 事前申込不要（新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止する場合があります）

<日程>		
10月10日（土）	9:00	モンゴルの家ゲルを組み立てるワークショップ 講師：Buyantogtokh（ブヤ）さん 鳥取大学乾燥地研究センター（モンゴル出身）
	13:00	SDGs 達成への取り組みを写真パネルで紹介 モンゴルの家具や民族衣装を展示
	16:00	終了 ※翌日 11 日の午前中にゲルを解体

取材をご希望の場合は、下記までご連絡下さい。チラシは別添参照。

【本件に関する問い合わせ先】	
鳥取県 JICA デスク 森木（鳥取県国際交流財団内） TEL:0857-51-1165 MAIL:tottoriken.desk@gmail.com	地域から世界へ、世界から地域へ 元気をつなぐ JICA 中国 JICA 中国ウェブサイト 

モンゴルの遊牧民生活を体験！

ゲルを鳥取砂丘で 組み立てよう



2020年10月10日(土) 9:00-16:00



@鳥取砂丘 (雨天中止)



※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止する場合があります

遊牧世界とみんなのグローバル目標SDGsでつながるプログラム

第1部	9:00-12:00	モンゴルのお家ゲルを組み立てよう
第2部	13:00-16:00	SDGs達成につながる世界の課題や取り組みを写真展示

お問合せ：鳥取県JICAデスク（0857-51-1165）※事前申込不要

主催：鳥取県JICAデスク 鳥取大学乾燥地研究センター
共催：イッポラボ合同会社 鳥取県モンゴル中央県親善協会
後援：鳥取県





鳥取大学乾燥地研究センター

世界の乾燥地で生じる問題解決の研究を通じSDGs達成に取り組む。特にモンゴルは重要な研究対象地であり力を注いでいる。環境変化の影響を受けやすい遊牧民の健康調査についても積極的に進めている。



鳥取県モンゴル中央県親善協会

両県民の相互理解と親善交流を目的に1998年設立。訪問団の派遣・受入、日本語学級運営・土壤改良による農業支援等に取り組む。



鳥取県JICAデスク

JICA海外協力隊は開発途上国の経済・社会の発展に貢献し現地の方と共に活動に取り組む活躍している。



イッポラボ合同会社

世界中の子ども達に学ぶ道具と学ぶ機会の提供をはじめ「SPORT FOR TOMORROW」の参加協力企業として取り組む。



鳥取県

鳥取県とモンゴル中央県の友好関係は20年以上にわたる。農業・医療・青少年分野を中心に交流事業を進めている。

DECADE OF >>> ACTION

SDGsとは？国連で定められた2030年までに世界中で取り組む17の目標である。2020年、SDGs達成のための「行動の10年 (Decade of Action)」がスタート！

会場アクセス

＜ループ麒麟獅子バス＞ 鳥取駅前より鳥取砂丘(砂丘会館)下車
・1回乗車につき大人(中学生以上)300円/小人(小学生)150円
・有料駐車場あり
※会場は有料駐車場の階段を上がり右側エリア

Facebook 鳥取県JICAデスク

